

太田地域リハビリテーション

広域支援センター ニュースレター

平成26年3月発行

《平成25年度事業報告》

◎太田地域リハビリテーション推進協議会（平成25年7月23日東部保健福祉事務所にて）

◎実地訪問指導（平成25年8月28日、9月18日 有料老人ホーム メディスにて）

◎研修会

平成25年8月30日 「ポジショニングと腰痛予防の移乗動作のポイント」

平成26年3月1日 「リハビリテーション効果を引き出すコツ」

◎介護予防サポーター

初級 [平成25年8月29日] 中級 [平成25年9月12・19・26日]

《実地訪問指導》



平成25年8月28日にメディス新田、9月18日にメディス藪塚にて実地訪問指導を行いました。

訪問指導では実際にその場にいる利用者様への指導が行えるため、それぞれにあった方法やポイントを指導することが出来ます。

徐々に姿勢が崩れ仙骨座りになってしまう車椅子坐位姿勢の方へのポジショニング方法や、二人掛かりで移乗を行っている方への介助方法、寝たきりの方に対する褥瘡・拘縮予防のための良肢位の取り方などについて行いました。

特に移乗動作では力任せになっていたりと介助される側だけでなく、スタッフの方への負担も気になりました。介助側がつらいと感じる介助方法では、介助される側も同様につらいと感じることを理解し、実際に行ってもらいその都度注意点や改善点を伝え、意見や質問を交えながら実施することが出来たと思います。一方通行の指導ではなく、困っていることや分からないことをその場で把握し実践できたことが良かったと思います。

今回の訪問指導での内容を今後も活用していただき、介助側・介助される側への負担の軽減に繋がれば良いと思います。



《研修会》



平成 26 年 3 月 1 日(土)に宏愛会第一病院にて、リハビリ専門職向けの研修会が開かれました。今回の研修会では、了徳寺大学健康科学部理学療法学科より加藤宗規先生を招き、「リハビリテーション効果を引き出すコツ～応用行動分析学による分析と介入～」座学講習を中心に行っていただきました。当日は約 20 名の理学療法士・作業療法士の方に参加いただきました。

臨床現場に出ると誰もが経験するリハビリテーション拒否やモチベーションの低い患者様に対して、やる気を引き出して行動を変えていくにはどのように

刺激を与えればよいか、いかに継続してやってもらうか、を様々な視点からアプローチしていく事の大切さを学ぶ事ができました。

より行動をよくコントロールするために、「目標を明確に提示する」「その日のリハビリ時間・メニューを提示する」「口頭指示よりも文章・図などの視覚的刺激を与える」など具体的なコツを教えてくださいました。後半には、加藤先生自身が治療に係わった「高度認知症患者のトイレでの転倒頻度の減少効果」の事例を紹介していただき、大変参考になりました。

一見、難しそうな応用行動学でしたが、非常にわかりやすく指導して頂き、翌日からでも使える大変有意義な講習会を行う事ができました。

講師派遣事業のご案内

介護やリハビリテーションが必要な人たちを支援するためには、適切なリハビリテーション・介護・住宅環境等の知識・技術が不可欠です。

太田地域リハビリテーション広域支援センターでは、リハビリテーション専門職のいない施設や、関係するケアマネージャー、訪問看護師、ケースワーカー、ヘルパーなどの皆さんを対象に、講師派遣事業を行っております。費用は一切掛かりません。

現場の勉強会の講師、介護予防の講師などに、活用してください。

電話相談・面会相談のご案内

太田地域リハビリテーション広域支援センターでは、リハビリテーションに関する様々な質問や相談をお受け致しております。電話でも、直接来院されての相談でも構いません。お気軽に声をお掛けしてください。

編集・発行 (お問い合わせ・連絡先)

〒379-2305 太田市六千石町 99-63

医療法人宏愛会 宏愛会第一病院

TEL 0277-78-1555 FAX 0277-78-1570

URL [Http://www.koaiKai.or.jp](http://www.koaiKai.or.jp)

E-mail kouiki-riha@koaiKai.or.jp

